



【はかりきれない世界の単位】

米澤 敬／著

創元社 609 円



日光のなかに浮遊する塵の数「トラサレーヌ」、猫がひと跳びする距離「カツエンシユブルング」…。近代化とともに使われなくなった、人間味あふれるちょっとおかしな単位 50 をイラストとともに紹介します。

【猫曰く、エスパー課長は役に立たない。】

山口 幸三郎／著

アスキーメディアワークス BF ヤ

猫の「らっきょ」の主人・千川課長には、傷に触れるとその過去が分かるという超能力があるらしい。そのせいでいつも大変な目に遭う千川。だがしかし、彼に関わった人々は救われるようで…。猫と課長のほっこり人情物語。



書名

著者名

出版社

分類

【文学】

- ・「みみずくは黄昏に飛びたつ」 川上 未映子／訳く 村上 春樹／語る
新潮社 910.2 ム
- ・「ライオン・ブルー」 呉 勝浩／著 KADOKAWA Fゴ
- ・「深海の寓話」 森村 誠一／著 KADOKAWA Fモ
- ・「銀河の通信所」 長野 まゆみ／著 河出書房新社 Fナ
- ・「母ではなくて、親になる」 山崎 ナオコーラ／著 河出書房新社 914.6 ヤ

【歴史】

- ・「水中文化遺産」 林田 憲三／著 勉誠出版 202.5 ス
- ・「絶家を思う」 長宗我部 友親／著 新講社 288.3 チ
- ・「紙の日本史」 池田 寿／著 勉誠出版 585.6 イ

【社会科学】

- ・「文化の居場所の作り方」 久留米シティプラザ記念誌編集チーム／編集
誠文堂新光社 379.2 ブ
- ・「なんでも自分で包む本」 サマンサネット／監修 洋泉社 385.9 ナ

【自然科学】

- ・「どンドン虫が見つかる本」 鈴木 海花／著 文一総合出版 486 ス
- ・「カラダはすごい！」 久坂部 羊／著 扶桑社 490.4 ク
- ・「ようこそ、認知症カフェへ」 武地 一／著 ミネルヴァ書房 493.7 タ

【その他】

- ・「読み聞かせを活用したビブリオトーク」 笹倉 剛／著 あいり出版 019.9 サ
- ・「図書館 100 連発」 岡本 真／著 青弓社 010.2 オ
- ・「神様が宿る御神酒」 大浦 春堂／著 神宮館 175.9 オ





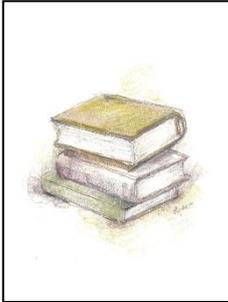
ティーンズの本だな 秋号



うみちょうりつとしょかん
宇美町立図書館

【探偵★日暮旅人の探し物】

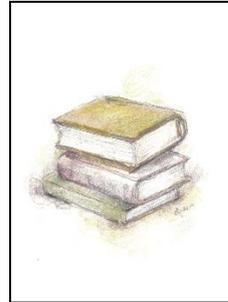
山口 幸三郎／著
アスキーメディアワークス BF ヤO1



椅子から出てきた謎の手紙、写真に写った景色を探す女性、行方不明の保育士…。探偵・日暮旅人が、音、匂い、味、温度、重さなど目に見えないものを“視る”ことで事件を解決していく。

【僕は上手にしゃべれない】

椎野 直弥／著 ポプラ社
YA913 シ



吃音の悩みをかかえ、中学に入学した悠太。入学式の日には、当然自己紹介があるっていうのはわかっていたが…。著者自身の経験をもとに、吃音に苦しむ少年の葛藤と希望を描いた胸を打つ物語。

書名 著者 出版社 分類

 【読みたい心に火をつけろ!】 木下 通子／著 岩波書店 YA017 キ

おいでよ、図書館へ。埼玉県の高校で学校司書をしている著者が、生徒とのやり取りなど、たくさんのエピソードを織り込んで、日々のイキイキとした図書館を伝える。本と子どもをつなぐ学校司書の仕事も紹介。

 【正しい目玉焼きの作り方】 森下 えみこ／イラスト 河出書房新社 YA590 タ

生活していく上で大切なこと、身につけていますか? いざ、1人暮らしをしても困らないように、家族と楽しく暮らせるように、「洗濯」「料理」「片付け・掃除」「裁縫」の基本のきを教えます。

 【ポール・スローンのウミガメのスープ】
ポール・スローン／著 エクスナレッジ 798 ス

ウミガメのスープを食べた男は、なぜ自殺した? 4万ドルもの価値ある本を彼が破って捨てたのはなぜ? 水平思考を鍛える知的ゲーム、ヒラメキと驚きの81問を紹介する。

 【伏木商店街の不思議】 太田 忠司／著 河出書房新社 F 才

魚屋の冒険、花屋のミステリー、メガネ屋の怪談、星降り屋の思い出…。伏木商店街は一見、どこの街にもあるような駅前商店街。でもどの店も、とびきり奇妙な秘密を抱えている。ショートショートの名手が贈る、31の物語。

 【きみの声を聞かせて】 小手鞠 るい／著 偕成社 YA913 コ

声が出なくなった日本の少女とアメリカに住むピアノを弾く少年。音を共有できるソーシャルメディアを介して知り合った2人は、音楽と詩の交換をはじめ。2人の交流が続くうちに、少女は少年の本当の姿を知って…。

 【マーリン 1】 T. A. バロン／著 主婦の友社 J933 バO1

ぼくには確かな思い出というものがない。ある日、少年の身のうちに恐るべき「力」が芽生えた。失われた記憶と光、そして本当の自分を探すため、少年はただひとり海をめざす…。偉大なる魔法使いの物語が、いま始まった!

 【ヤング・シャーロック・ホームズ vol.1】
アンドリュー・レーン／著 静山社 YA933 レO1

夏休みをおじの家で過ごすことになった14歳のシャーロック・ホームズは、家なき子・マティと出会う。マティは死人の出た家の2階から不思議な黒い煙がたちのぼるのを見たという。シャーロックは真相の解明に乗り出すが…。